

みなまた環境まちづくり推進事業  
観光と公共交通円卓会議 第3回中心市街地活性化分科会

【開催日時】 2011年12月15日（木）13：30～15：00

【開催場所】 水俣市役所本庁4階 全員会議室 AB

【参加者】 参加者名簿・座席表参照

司会：鎌田係長

【会議内容】

- (1) 開会のあいさつ
  - ・ 前回までの報告
- (2) 議事
  - 中心市街地の活性化について（ミクロ的な取り組み）
- (4) 事務連絡
  - 次回の中心市街地活性化分科会開催日：1月30日（月）15時30分～17時
- (5) 閉会

【中心市街地の活性化に向けたミクロ的な連携方策等の意見】

| 発言者 | 発言内容  |
|-----|---|
| 原田  | 今回の検討課題であるが、これら3つの柱について検討していった結果、今の水俣に無理だとなったら、「無理」と言えるか？   |
| 鎌田  | はい、検討していった結果、はっきりと理由があれば、無理と言える。  |
| 原田  | この来店者アンケートの結果からいえることは、市民が商店街に望んでいるものはまさしく大型店舗が備えていることであり、商店街的なものではないということ。<br>商店街の良さは、個別対応や小まめな対応が出来ること。<br>入りやすさについて…買い物しやすいとはどういうことか？<br>応答>平田<br>大型店舗と比べて、商店街はお店に入ったら何か買わないといけないう気があるので、中々入りやすいとは思えない。水光社の方が入りやすい。<br>商店街には、きめ細やかなサービス、何を買った方がいいなどの選択の説明、商品知識は大型店舗よりはる。<br>水光社には1階、2階、3階と自分で行き来して、好きなものを選んで買う事が出来る。こういうのは若者が好む。老人は商店街の方が向いている。   |
| 川上  | 商店街の良いところをもっと広められたらいい。  |
| 平田  | 広めるには、ロコミでしかない。各店がオンリーワンを作る努力をしないとイケない。<br>良いところは、路面店であり、横の通りで買い物出来るということ。  |
| 川上  | 水光社に行く人は多い。1つの店で用が済む。商店街でも順に回れる買い物が出来れば良い。  |
| 平田  | 空き店舗にお客様が希望する業種を入れて、そこを中心に他のお店にも回遊できるとよい。   |
| 大山  | 商店街に行くのに歩いてだと大変。両手に荷物を持って帰るのは300メートルが限度である。<br>自転車だと1キロ。歩きや、自転車だと天気によって左右され、行きにくい。<br>クリアするには、駐車場が必要。車で来る人は物を買う。<br>水光社の立体駐車場を水俣市の駐車場として使えないか？県外から人を呼ぶのに、駐車場があると人を呼びやすい。駐車場を利用できるようにすることが必要。<br>商店街に行こうと思ったら、水光社に車を置いて行くしかない。水光社の前か商店街に隣接するところにみなくるバスのターミナルを作るとよい。みなくるバスなら面積も小さくてすむ。<br>また、アーケード化すると買い物しやすくなる。<br>「どうしたら商店街に行きやすいか？」を考えるとよい。<br>休憩所を作るとか、買い物のコーディネーター（年寄りのために、買い忘れたものないかと教えてくれるような・・・）がいるとよいのではないか。 |

| 発言者 | 発言内容  |
|-----|---|
| 上田  | 商店街で買い物すればバスの回数券を渡したり、またバス代を商店街側が持つのはどうか？<br>一枚だけでもいいから回数券を渡すようにしたらよいのではないか。<br>> 応答 平田<br>その件は早めに検討すべき。商店街で補てんすればよいだろう。<br>みなくるバスについても、どこでも停まれるようにすべき。家の前で停めてくれるように。   |
| 西川  | 山間部は手をあげた所、ボタンを押した所がバス停。水俣もそれを目指すべき。<br>水俣の街づくり・・・水俣でなくてはダメ！というものをつくると、水俣駅で降りる。   |
| 平田  | 家にしかない、洋服を仕立てる、目の前で直す、そういうのは商店街だけ。もっと宣伝して、前に出す必要がある。  |
| 植田  | みんな色んなこだわりがあるので、豊富な品揃え、ここにしかないマニアックな物を揃えては？<br>豊富な品数や安さでは大型店舗に敵わない。ここにしかない物を置く、オンリーワンにしてみても？<br>商店街の靴屋、眼鏡屋は3割のシェアがある。大型店舗にはないものがあるはず。<br>本当に欲しい物は、駐車場がある、なし、入りにくさなど関係なく買いに行く。<br>アンケートの結果は、大型店舗の設備を求めているが、商店街にはその逆を求めたらよいのでは？と思った。          |
| 平田  | ハード面になるが、商店街に公衆トイレが必要。浜のトイレは利用が多い。  |
| 原田  | ふれあいセンターは使いづらい。「トイレご自由にお使い下さい」と書いてあればいいのでは。   |
| 植田  | 大阪には、日曜日に休みはない。商売人は日曜日に休むのはおかしい。人が休みの日に働くべき。<br>> 応答 平田<br>昔は日曜日でも営業していたが、データをとったら一番売上げが下がったので、今は閉めている。   |
| 西川  | 神戸の震災の後、京都より神戸で遊ぶ人が増えた。神戸の人達が地元の人たちも巻き込んで、一緒にまちを面白くした。結果、市内、市外の人達を呼ぶ事になった。<br>水俣も人口と共に、祭などの行事も減っていった。<br>もっと水俣の良さを説明できる案内人が必要だとも思う。<br>放射能の影響で東京から引き上げてくる人たちもいるのだから。  |
| 川上  | 【植田さんに質問】若い後継者はいるのか？商店街でどのような取り組みをしているのか？<br>> 応答 植田<br>中央商店街は6人くらいいる。本気でやろう！と思った時、本音で言い合える仲間になれば、お互いに意見交換が出来る。他業種との交流は大切であり、お互いのお店に対して意見を言い合っている。みんなに言われたことを真摯に受け止めることが必要。本当の仲間でするのが商店街だと思う。<br>大型店舗を実際見てディスプレイを真似たり、そこに無い物を揃えていくことをやっている。 |
| 平田  | 後継者をつくるのに三、四十年かかる。若手がやっていくには、育てていかないといけない。<br>2050年、水俣の人口2万人。その時店は・・・考えた時、攻めの商売をするのか、守りの商売をするのか？<br>攻めだと、バス停作り、買い物は何でも買って届けるサービス。ロッキーはバスを購入してやっている。商店街も小さいなりに、何かしていかないと。  |
| 植田  | 20代の頃、商店街なんて必要ないと思っていたが、先輩方の昔からの熱い想いを聞いて変わった。ただ、人から「やってくれ」と言われてもやる気にはならない。みんなと仲良く繋がってこそ、やる気になれる。  |
| 原田  | この商店街の物語は何だろう？<br>代々の思い出や歴史を知らない。それを掘り起こしてみると良い。そして、伝えていく事が大事だと思う。<br>商店街にないものに意味付けをして、それを逆に売り出してみたら？   |
| 西川  | 人吉駅前では人力車がタダで乗れる。水俣駅にも人力車を置くのはおもしろいと思う。<br>残していきたい物はある。安く売る必要はない。誇りを持つべき。<br>市役所にも物を作っている人が販売できるようなスペースを設けて欲しい。   |
| 原田  | 水俣には環境マイスターがいるので、そのショップがあればいいと思う。リグラスアートなど。   |
| 平田  | 来店交通手段は、自転車が半分以上を占めている。自転車道の整備は10年前から言われているが、全国的にも自転車道についての注目がある今、動きやすいはず。<br>例えば道の半分を自転車専用道路にして、残りを車の一方通行にする通りがあってもいいと思う。行政が本気になって、警察、交通安全協会と検討していくべきである。  |